ルリシジミの新食草

佐藤　　敬[1)]

A New Foodplant of *Celastrina argiolus*

By TAKASHI SATO

1963年7月7日に山形県西村山郡西川町大字大井沢304で，ルリシジミがイタドリの花穂に産卵するのを見つけた．この卵2個を採取し，シャーレで飼育したが失敗した．同年7月15日に同町大字月山沢東314で，イタドリの花穂より，ルリシジミの幼虫2匹と卵3個を採取した．それで，イタドリの花穂とイタドリの葉の新芽を与えて飼育した．此度は失敗することなく羽化させることに成功した．羽化したものは夏型を示した．食草として与えたイタドリの葉の新芽は食べなかった．

イタドリの花穂がルリシジミの食草であることは，未発表であると思ったので，白水隆博士に文献を調査していただいたしだいである．同氏はイタドリの花穂がルリシジミの食草であるのは豆科植物とちがい，面白い事であるし，新食草であると云われた．イタドリの花穂をルリシジミの新食草として発表する．

最後にいろいろと御指導くださった白水隆氏に深く感謝する．

ギンモンウスキチョウを佐賀県下で発見

手塚　英樹[2)]・手塚　敏雄[2)]

Catopsilia pomona captured in Saga Pref.

By HIDEKI TEZUKA and TOSHIO TEZUKA

1963年7月19日，ギンモンウスキチョウ♂1頭を佐賀県西松浦郡有田町で採集したので報告する．この♂は有田町大樽区1109の自宅庭に植栽している花香植物のブットレヤの花に吸蜜に飛来したもので，当日は晴天，午後2時30分頃（気温32°C）に採集した．なお採集場所の北側はすぐ黒髪山に連なる谷間で，南側は国道をへだてて佐世保線が走っている．九州大学の白水隆先生にスケッチを送って同定をお願いしたところ，佐賀県下よりは未発見のギンモンウスキチョウであるとの御教示を頂き，9月24日に標本を持参し間違いのないことを確認して頂いたので報告する次第です．白水先生の御教示に厚く御礼申上げます．

1）山形県西村山郡西川町大字大井沢303

2）佐賀県有田町1109

ウラジロミドリシジミの雌雄型

森　　石　雄[3)]

A Gynandromorph of *Favonius saphirinus*

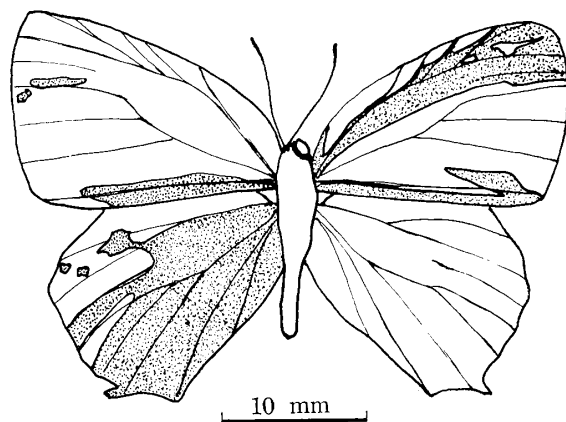
By ISHIO MORI

1963年6月，愛知川流域の雑木林で珍らしいウラジロミドリシジミ *Favonius saphirinus* STAUDINGER の雌雄型が，藤戸孝氏によって採集されたので報告する．標本を提供された藤戸氏に御礼申し上げる．

図示したように雌，雄の斑紋が左右の前翅及び左後翅にモザイク状にあらわれたもので，その要点を記すと

翅表

左前翅　雌斑が優勢，雄斑は ①基部から後縁にそって幅1.5～2 mm，長さ約12mm と ②第3室に1小点．第4室に幅1 mm，長さ2.5mm のものが外縁近くにあらわれる．

右前翅　雌斑がやや優勢．雄斑は ①基部から後縁にそって細長く後角に達し，幅を増して左斜上に1b室の中央に及ぶ．②中室の略々中央から第4室より，第6，9，10，11，12室の一部に雌斑を残して前縁ま

ウラジロミドリシジミ　雌雄型　黒点……雄斑

3）滋賀県八日市市蛇溝町

であらわれる．

左後翅　雄斑が優勢　第1，2，4，中室の殆んどが雄斑をしめし第3，6室にもあらわれる．

右後翅　雌斑のみで雄斑は見られない．

裏面

前翅は共に暗色がやや強く雌の，後翅は明るく，どちらかといえば雄の傾向を示す．特に右後翅は翅表が雌の斑紋のみあらわしているのに暗色帯は消失の傾向が強い．

データー

1963年6月16日

滋賀県愛知郡愛知川町　愛知川流域

藤戸孝採集　　森石雄所有

与論島における新記録種 オオシロモンセセリの採集記録

林　寿一[1)]

A New Record of *Udaspes folus* from Yoron Is.

By Hisakazu Hayashi

オオシロモンセセリ *Udaspes folus* Cramer は，現在までの知見では，与論島で採集された記録がありませんが，本年（1963年）7月同島で1♀を採集致しましたのでここに報告させていただきます．

採集年月日　　1963年7月28日

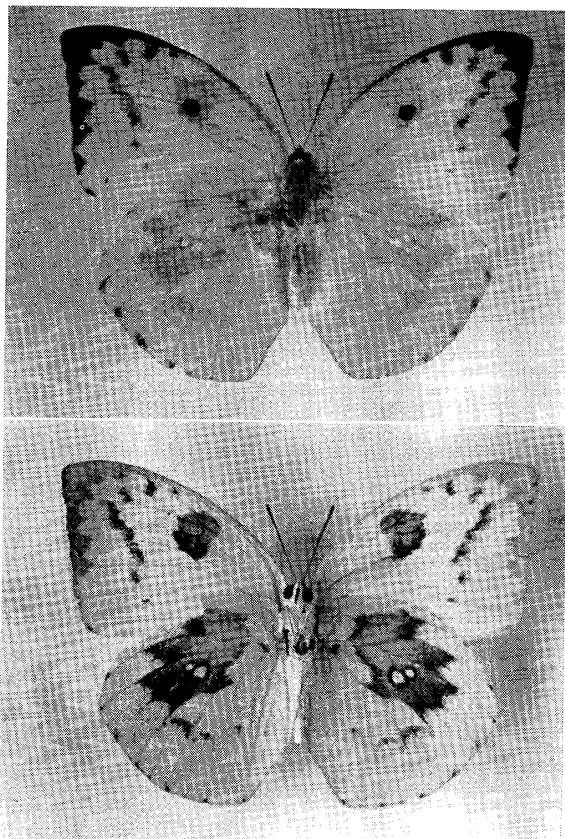
採集地　　　　与論島，石仁附近

なお，もう1頭，目撃致しましたが，残念ながら逸しました．この発表についていろいろ御教示下さいました白水隆，川副昭人の両先生に厚く御礼申し上げます．

和歌山県でとれたギンモンウスキチョウ

宇　崎　雄太郎[2)]

Second Record of *Catopsilia pomona* Fabricius ♀ f. *catilla* Cramer in Wakayama Prefecture

By Yutaro Usaki

蝶と蛾 Vol. XIII，Pt. 2，1962，p. 42 に白水先生の和歌山県下での採集記録がありますが，ここに2回目和歌山県下での採集をしましたので報告します．

1963年7月31日和歌山県西牟婁郡椿温泉附近の農家の前庭の豆畑に飛来した1♀を採集しました．当地方は未だに颱風は来襲しておりませんので飛来経路等は不明です．当地で或は発生したものでないかと思われる程の新鮮な個体でした．なお標本は宇崎が保存しています．

1）大阪市天王寺区南玉造町35

2）神戸市兵庫区荒田町3—84—1

日本鱗翅学会会報"蝶と蛾"
日本鱗翅学会
大阪市東区今橋3丁目18　緒方病院内
振替口座京都15914番　電話 北浜(231) 3255 代
1964年5月30日

Published by
The Lepidopterological Society of Japan
c/o OGATA HOSPITAL No. 18, 3-chome
Imabashi, Higashiku, Osaka, Japan.
30. May, 1964